

## 収支予算書に係る注記

### 1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
投資活動収支の部				
(投資活動収入)				
固定資産売却収入	1,000	1,000	0	
車輛運搬具売却収入	1,000	1,000	0	
敷金・保証金等戻り収入	1,000	1,000	0	
預託金戻り収入	1,000	1,000	0	
特定資産取崩収入	4,000	4,000	0	
減価償却引当資産取崩収入	1,000	1,000	0	
財政運営資金積立資産取崩収入	1,000	1,000	0	
周年記念事業積立資金取崩収入	1,000	1,000	0	
車輛運搬具積立資金取崩収入	1,000	1,000	0	
投資活動収入計	6,000	6,000	0	
(投資活動支出)				
固定資産取得支出	2,000	2,000	0	
車輛運搬具購入支出	1,000	1,000	0	
什器備品購入支出	1,000	1,000	0	
敷金・保証金等支出	1,000	1,000	0	
預託金支出	1,000	1,000	0	
特定資産取得支出	2,102,000	1,102,000	1,000,000	
減価償却引当資産取得支出	1,000	1,000	0	
財政運営資金積立資産取得支出	1,000	1,000	0	
周年記念事業積立資金取得支出	100,000	100,000	0	
車輛運搬具積立資金取得支出	2,000,000	1,000,000	1,000,000	
投資活動支出計	2,105,000	1,105,000	1,000,000	
財務活動収支の部				
(財務活動収入)				
借入金収入	1,000	1,000	0	
短期借入金収入	1,000	1,000	0	
財務活動収入計	1,000	1,000	0	
(財務活動支出)				
借入金返済支出	1,000	1,000	0	
短期借入金返済支出	1,000	1,000	0	
財務活動支出計	1,000	1,000	0	

2. 債務負担額 1,606,392円(平成30年度～平成33年度)

3. 配分金収入の増加に連動する支出(配分金支出・材料費等支出)に限り予算額を超えて執行することができる。

4. 事業運営上、運営資金に不足が生じることが考えられる。(配分金収入と配分金支出のタイムラグ等)

この場合に限り下記の対応ができるものとする。

イ.配分金の支払いを最大5日の範囲内で遅らせる。

ロ.一時的に財政運営を取り崩して補正する。

ハ.短期借入金で対応する。(短期借入限度額 金5,000,000円)





